

科目番号	6	科目名	言語と文化	
英文科目名				
大学・短期大学名	滋賀		大学	
連絡先	滋賀大学学務課総務係			
	TEL :	0749-27-1017	FAX :	0749-24-5122
担当教員	真鍋 晶子 (経済 学部 教授)			
実施方法	対面授業	遠隔授業	対面・遠隔併用	
教室名	彦根キャンパス:第14講義室	会場	彦根キャンパス(大津でも受講可)	
	大津キャンパス:第24講義室			
授業期間	2024 年 10 月 2 日 (水) ~ 2025 年 1 月 22 日 (水) <毎週 水曜日> 4 時限・講時 14 : 30 ~ 16 : 00			
超過時の選考方法	書類により選考			
成績評価方法	定期試験 (筆記)	%		
	レポート試験 (期末)	%		
	平常点 (出席・授業態度)	%		
	その他 (定期試験と課題の総合評価)	100 %		
別途負担費用	なし		あり () 円	
その他特記事項				
<講義概要・到達目標>				
【授業の目的と概要】 詩や劇はわけが分からない、役に立たないと思われることが多いですが、そうではなく、誰もが楽しめ、モノの見方に新しい光をあててくれると実感できるようになります。 基本的に講義形式で、英語と日本語で書かれた詩と劇を味わいます。 アメリカ、アイルランドで19~21世紀に活躍する文学者が、日本の文学や芸能との出会い、つまり、「異文化」との接触により、異なるものの見方を排除せずに受け入れ、自らの視界・視点・生きる世界を新たに豊かにする様を考えます。それをきっかけに、戦争、平和、自然、命など今を生きる私たちの問題も考えます。 講義形式とはいえ、学生のみなさんの意見や感じたことのやりとりも授業に組み入れます。				
【授業の到達目標】 授業中に扱う詩、劇、散文、そのほかの芸術を通じて、受講以前には考えていなかったり、感じていなかったことに気づき、自分自身で考え、感じる力を養いましょう。また、アメリカ、アイルランド、日本の文化の違いを「ことば」をキーワードに自分なりに感得します。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	10 月 2 日	<Introduction 詩・文学により開かれる世界。驚き> William Wordsworth、芭蕉、三好達治など。		
2	10 月 9 日	<ことばと文化の関係。詩のきまり(韻律、音楽など)> 日本と欧米モダニズム:伊藤道郎:NHK特集 (前半)		
3	10 月 16 日	<日本と欧米モダニズム> Ernest Fenollosa, Ezra Pound, W.B. Yeats, Lafcadio Hearn(小泉八雲)、伊藤道郎、久米民十郎、野口米次郎、賀川豊彦		
4	10 月 23 日	<アイルランドとW.B. Yeatsの詩と劇> 神話(クー・フリンなど)、妖精、異界、ゲール語、移民		
5	10 月 30 日	<能狂言のイエイツへの影響> ・能とイエイツの戯曲 At the Hawk's Well(『鷹の井』)、The Dreaming of the Bones(『骨の夢』)(1)		

6	11月6日	<p><能狂言のイェイツへの影響> ・能とイェイツの戯曲 At the Hawk's Well(『鷹の井』)、The Dreaming of the Bones(『骨の夢』)(2)</p>
7	11月13日	<p><能狂言のイェイツへの影響> 狂言とイェイツの戯曲 The Cat and the Moon(『猫と月』)と詩“The Cat and the Moon”(『猫と月』) ・新作狂言版、アイルランドの劇団版、映画版の『猫と月』(映像) (1)</p>
8	11月20日	<p><能狂言のイェイツへの影響> 狂言とイェイツの戯曲 The Cat and the Moon(『猫と月』)と詩“The Cat and the Moon”(『猫と月』) ・新作狂言版、アイルランドの劇団版、映画版の『猫と月』(映像) (2)</p>
9	11月27日	<p><能狂言のイェイツへの影響> 大蔵流狂言師松本薫先生(狂言版『猫と月』演出と出演)による特別講義 ※日程変更の可能性あり</p>
10	12月4日	<p><ラフカディオ・ハーン(小泉八雲)(1)> ・ハーンについて ・「日本海の海岸にて」(『鳥取の布団』)、『雪女』、『耳なし芳一』など</p>
11	12月11日	<p><ラフカディオ・ハーン(小泉八雲)(2)> ・ハーンについて ・「日本海の海岸にて」(『鳥取の布団』)、『雪女』、『耳なし芳一』など</p>
12	12月18日	<p><ラフカディオ・ハーン(小泉八雲)(3)> ・「日本海の海岸にて」(『鳥取の布団』)、『雪女』、『耳なし芳一』など ・新作狂言版、朗読のしらべ、映像作品</p>
13	1月8日	<p><ラフカディオ・ハーン(小泉八雲)(4)> ・「日本海の海岸にて」(『鳥取の布団』)、『雪女』、『耳なし芳一』など ・新作狂言版、朗読のしらべ、映像作品</p>
14	1月15日	<p><ラフカディオ・ハーン(小泉八雲)(5)> 小泉凡先生(小泉八雲曾孫・島根県立大学名誉教授・小泉八雲記念館館長)による特別講義</p>
15	1月22日	<p>伊藤道郎:NHK特集(後半) & まとめ</p>

<教科書・参考書>

基本的には授業中に資料をプロジェクターで提示し、そのなかから、配布可能なものを、授業後PDFやWord fileでSULMSIにアップします。また、一部、授業中にプリントも配布します。参考文献、参考資料は授業中に指示します。
 図書館の私のコーナーも見てください。